

土地の所在

さぬき市長尾西字観音627-1, 627-2、
632-1、632-2、634-2、634-14
及び地先 農道・水路・市道

土地利用計画図

開発許可
年月日

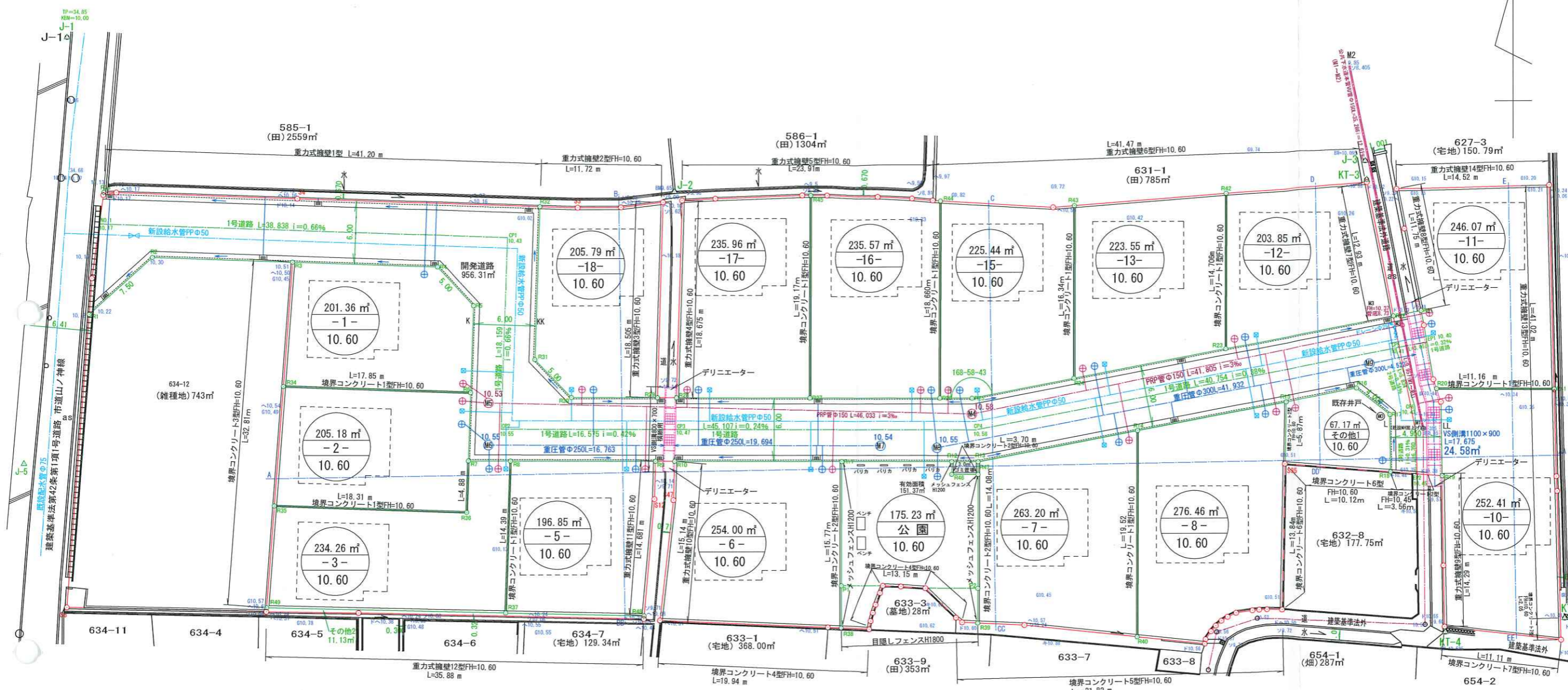
第 令和 年 月 日
号 日

申請者

アイラックホーム株式会社
代表取締役 増元 浩二

作成者
住所・氏名

高松市円座町1580番地10
土地家屋調査士
宅地建物取引士 岡野上 竜二
二級建築士



凡 例			
○	面積	→	最終樹φ350から VUφ150 i=1%以上
	区画番号		土被り0.6m以下、 コンクリート保護
→	計画高	→	給水管PP20 量水器
	流水方向		水道管仕切弁
■	土被り0.6m以下、 コンクリート保護	→	1号マンホール T-20
	集水樹から VUφ150 i=1%以上		PRP管φ150
→	泥だめ15cm グレーチングT-20	○	最終樹φ300から VUφ100 i=1%以上
○	1号マンホール T-20	→	土被り0.6m以下、 コンクリート保護
○	重圧管φ250	→	

注) マンホールとPRP管の接続はマンホール可とう継手を使用すること。
本管への接続は支管接合とする。
宅内排水の土被りは20cm以上とする。
管交差部分は10cm以上のクリアランスを確保すること。
開発協議は最終樹から一次放流先までである。
街楽樹の放流管は樹の角を穴あけしないこと、管を曲げないこと。
予定建物の用途は(一戸建て住宅)とする。
本管上での取付間隔は1m以上確保すること。
図面内の高さの表記は任意高さとし、KBMで標高(T.P.表示)換算している。
開発道路内に電柱を設置しないこと。

縮 尺 S=1:400